

Capture Module LIN COMBO



Capture Module LIN Comboは従来のLINトラフィックおよびアナログ信号の機器間のトラフィックをキャプチャしてギガビットイーサネット (RJ-45) ポートへ送信します。

トラフィックはネットワークに干渉することなくキャプチャされ、精度40nsのタイムスタンプ付きで送信されます。

この Capture Module LIN Comboや他のキャプチャ・モジュール (CAN、CAN FD、LIN、100BASE-T1、1000BASE-T1などに対応) を接続して使用する事で、異なるライン、ネットワーク上のパケットを同期して解析することが可能になります。

特徴

- ✓ LIN (10ポート)
- ✓ アナログ入力 (4ポート)
- ✓ アナログ入力 (2ポート, ガルバニック絶縁)
- ✓ ギガビットイーサネット RJ-45 (1ポート)
- ✓ ウェブサーバー経由で簡単に設定可能
- ✓ 802.1ASによるネットワーク時間同期
- ✓ 複数のキャプチャ・モジュールとの同期可能
- ✓ 精度40ns のタイムスタンプ
- ✓ 出力のトラフィックシェーピング
- ✓ TECMP対応
- ✓ 電源: 12/24 VDC (8 ~ 30 VDC)
- ✓ 頑丈なスチールケース
- ✓ サイズ: 129 x 133 x 32 mm

4x アナログ入力
2x アナログ入力
(ガルバニック絶縁)



1x
スタンダード・ギガビット・
イーサネット(RJ-45)



10x
LIN



1x
システムコネクタ



Delivery Scope

*本体・ケーブルセットは別売りです

CM LIN Combo本体



MQSカバープラグ / MQSソケット
各1個



100BASE-T1ケーブル x2
(両側端子付き)



圧着端子 x30



イーサネットケーブル x1



バナナソケット 黒/赤
バナナピン x1



電源用ツイストペアケーブル x1
(赤/黒、片側端子付き)



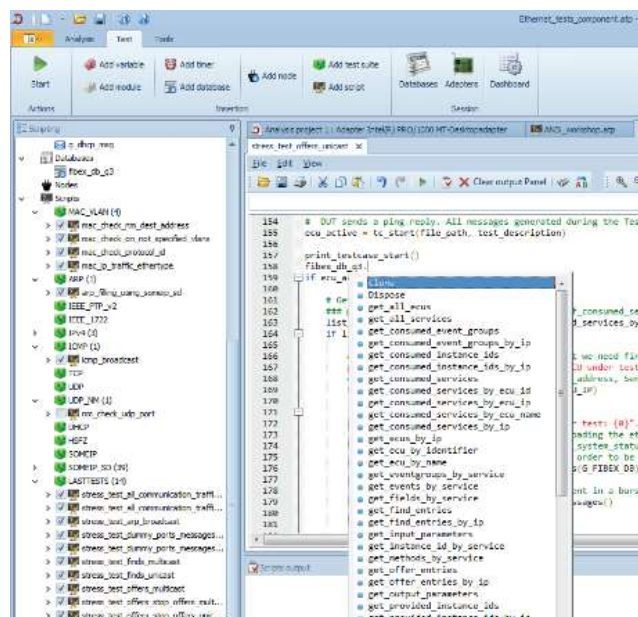
ANDiソフトウェアのご紹介

100Base-T1および1000Base-T1を搭載したシステムのテスト、シミュレーションソフトウェアです。

ANDi (Automotive Network Diagnoser) は、100Base-T1および1000Base-T1、CAN/CAN-FDを搭載したECUのテスト、およびシミュレーションソフトウェアです。

トラフィックのログおよび解析、イーサネットやCANの送受信、レスト・バス・シミュレーション (RBS) などの機能を持っています。全てのイーサネット・プロトコル、およびSOME/IP、SOME/IP-SD (サービス・ディスカバリー) に対応し、Pythonスクリプトにより柔軟な処理が可能です。

その他、トラフィック・ビューアー、トラフィック・ジェネレータ、バースト送信、Pcapレコーダー、PcapファイルのIP/MAC変換などのツールも用意されています。



オーダー情報

製品名	型番
Capture Module 1000 High	・本体 TE-1176 / ケーブルセット KS-1176
Capture Module 100 High	・本体 TE-1173 / ケーブルセット KS-1173
Capture Module Eth Combo	・本体 TE-1175 / ケーブルセット KS-1175
Capture Module CAN Combo	・本体 TE-1171 / ケーブルセット KS-1171
Capture Module LIN Combo	・本体 TE-1170 / ケーブルセット KS-1170
ANDi Premium	・TE-1170 / アルミニウムUSB dongle TE-1715

この他メディア変換器、スイッチ製品の情報は弊社ウェブサイトにてご覧いただけます。

<https://www.gailogic.co.jp/ae/te/>



製品のお問い合わせ先

日本正規代理店: ガイロジック株式会社
〒180-0004 東京都武蔵野市吉祥寺本町 2-5-11 松栄ビル5階
Tel 0422-26-8211 Fax 0422-26-8212
www.gailogic.co.jp
te@gailogic.co.jp